

< 第 12 節終了時点順位表 >

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	駒 澤 大 学	8	2	3	32	10	+22	27
2	法 政 大 学	7	1	5	22	13	+11	26
3	筑 波 大 学	7	3	3	30	14	+16	24
4	国 士 館 大 学	6	4	3	18	17	+1	21
5	流 通 経 済 大 学	5	4	4	12	20	-7	19
6	東 京 農 業 大 学	4	5	4	12	23	-11	16
7	東 京 学 芸 大 学	5	7	1	17	19	-2	16
8	順 天 堂 大 学	4	6	3	18	20	-2	15
9	中 央 大 学	4	6	3	20	22	-2	15
10	明 治 大 学	4	6	3	16	18	-2	15
11	垂 細 垂 大 学	3	7	3	12	22	-10	12
12	日 本 大 学	2	8	3	13	27	-14	9

得点ランキング

- 10 ゴール 市川雅彦(法 大)
- 9 ゴール 平山相太(筑波大)
- 7 ゴール 宮崎大志郎(駒 大)
- 赤嶺真吾(駒 大)
- 6 ゴール 原 一樹(駒 大)
- 5 ゴール 井上 平(法 大)
- 他 2 名

アシストランキング

- 10 アシスト 藤本淳吾(筑波大)
- 6 アシスト 高野耕平(東学大)
- 5 アシスト 石川高大(東農大)
- 3 アシスト 赤嶺真吾(駒 大)
- 巻 佑樹(駒 大)
- 島田祐輝(駒 大)
- 他 8 名



【上】
赤嶺のゴールをアシストした巻。
縦に速いサッカーで駒大らしさを見つけた(撮影・川崎篤彦)



【右】
5点目のゴールを奪ったシュートを放つ赤嶺。攻撃の起点としても、88分の交代まで安定したプレーを披露した

【左】
前半終了間際のゴールで駒大に流れを引き戻した桑原。DFでも守備の要として申し分ない動きを見せた(撮影・野澤俊介)

MOM MF 島田祐輝

持ち前のスピードと突破力で左サイドを縦横無尽に駆け回った。初スタメンながらも1得点2アシストと大活躍。



9月3日 14:10 西が丘サッカー場

駒大 5(2-1) 1 亜大
(1位・24) (11位・12)

得点者(アシスト)

【駒】17分:原 一樹(6(島田祐輝 2))
44分:桑原 靖(塚本泰史 1)
57分:島田祐輝 1
59分:廣井友信(塚本泰史 2)
81分:赤嶺真吾(巻 佑樹 3)

【亜】37分:鷲野泰祐 1

KOMAZAWA	ASIA
GK 牧野利昭(4)	GK ²¹ 高岡健太郎(2)
DF 筑城和人(3)	DF 清水 純(2)
DF 廣井智信(3)	DF ²³ 三吉聖王(2)
DF 桑原 靖(4)	DF ²⁴ 谷崎亮(3)
DF 阿部 琢久哉(3)	DF 鷲野泰祐(4)
MF 八角剛史(2)	MF 平田慶太(4)
MF ³³ 島田祐輝(1)	MF 館野 彰(4)
(89分 安藤 謙(1))	(62分 冷水雄一(4))
MF 塚本泰史(2)	MF 田之上亮(4)
MF 鈴木亮平(4)	MF 青木一平(3)
FW 赤嶺真吾(4)	(63分 奥山卓郎(4))
(88分 宮崎大志郎(4))	FW ²⁶ 福田 勲(2)
FW 原 一樹(3)	(53分 緒方昂介(3))
(70分 巻 佑樹(3))	FW 植田広海(3)

S U B	S U B
GK ²¹ 三栗寛士(3)	GK 斉藤太球哉(3)
MF 菊地光将(2)	DF ²⁷ 西片正人(4)
MF ³⁰ 東平大佑(2)	MF 船津剛志(4)
MF ²⁸ 笹岡新伍(4)	MF ³² 染谷洸太(2)

MANAGER 秋田浩一

MANAGER 小島 徹

警告(C) / 退場(S)

【駒】67分:島田祐輝(C)、71分:筑城和人(C)
【亜】64分:清水 純(C)

[シュート]14:8[GK]8:18[CK]6:9[PK]0:0[直接FK]19:16
[間接FK]2:3[OS]2:3[主審]飯田淳平(観衆)約200人

上記データは全て左側の数字が駒澤



【上】
ボランチで出場した八角。攻守の繋ぎ役として中盤に落ち着きを与え、大きな展開でのチャンスメイクも際立っていた

【左】
練習試合での負傷で長期離脱していた鈴木亮。この試合でフル出場し、復調をアピール。ゴールへの期待も高まる

PLAERS VOICES

島田祐輝
「前の試合よりも緊張しました。試合の前に今日はスタメンだと言われました。監督からは今までの通りどンドン縦に抜けると言われました。(今日の試合振り返って)チームが勝って言うのが一番いいと思います。そこで自分も点に絡めたというのはすごく嬉しかったです。(得点シーンについて)GKと一対一あんまり得意なほうではないんですけどまあ冷静に打てました。(今日のサッカーは)得点シーンも全部簡単に裏に抜けたのが入ったので、駒大らしかったと思います。(次への課題は)ディフェンス面で筑城さんと連携がとれたらよかった。次はうまくいけばいいと思います。オフェンス面では、駒大のサッカーでサイドハーフが重要だと思うので、出来るだけ走れるように頑張っていきたいです。(目標は)やっぱりこのあとどンドン試合に出続けるように頑張ります」

牧野利昭
「今日は駒大のいいところが出て、点が重ねられて大量得点で終われたのはよかった。(失点は)中のマークを見て、ボールを見た瞬間にシュートを打たれてしまった。もっと準備をしていれば(点を)とられなかったかもしれない...。自分のミスなので他の人たちに「すみません」としか言えない。次からは無くすようににしないといけない。失点のような場面まで持っていけるような形が悪いと監督には言われた。(具体的には)塚本と阿部の二人が前に出たときのスペースでやられてしまった。後半は修正したので右サイドから崩された場面は少なかった。(攻撃の流れとしては)あれが駒大がやりたい形。ゴールまでに3~4人しかボールに触っていない。5点目の赤嶺のゴールは、塚本のロングボールから(巻)佑樹の落としというのがベスト。前半から速い展開で前に蹴り、裏に抜けたところをクロスみたいな形。(次の課題は)監督に言われたことを徹底してやる。DFも、攻撃ではなおさら。監督やコーチが分析してくれるので、その結果で指示をくらのだから、しっかり徹底してやりたい」